

カリキュラム・ツリー <理学療法学コース>

■5つのディプロマ・ポリシー <理学療法学コース>

- 1 理学療法士が備えるべき専門的知識・技術・態度を修得することで、患者および家族の生活の質の向上を目指し、身体機能の改善とそれに伴う動作の獲得に焦点を当てた支援ができる。
- 2 多職種連携で専門性を発揮し、地域生活における患者の主体的な生活を支援することができる。
- 3 深い洞察力和コミュニケーション技能を修得することで、患者および家族と信頼関係を築き、人の尊厳と倫理観に基づいた支援ができる。
- 4 論理的思考力と客観的判断力を修得することで、柔軟な発想で科学的探究に真摯に取り組み、理学療法の発展に寄与する活動や研究に主体的に従事することができる。
- 5 地域・国際社会の動向を把握する能力、保健・医療・福祉の地域課題を探究する能力を修得することで、国際的な視野に基づく自己研鑽を継続することができる。



カリキュラム・ツリー <作業療法学コース>

■5つのディプロマ・ポリシー <作業療法学コース>

- 1 作業療法士が備えるべき専門的知識・技術・態度を修得することで、患者および家族の生活の質の向上を目指し、作業に焦点を当てた支援ができる。
- 2 多職種連携で専門性を発揮し、地域生活における患者の主体的な生活を支援することができる。
- 3 深い洞察力和コミュニケーション技能を修得することで、患者および家族と信頼関係を築き、人の尊厳と倫理観に基づいた支援ができる。
- 4 論理的思考力と客観的判断力を修得することで、柔軟な発想で科学的探究に真摯に取り組み、作業療法の発展に寄与する活動や研究に主体的に従事することができる。
- 5 地域・国際社会の動向を把握する能力、保健・医療・福祉の地域課題を探究する能力を修得することで、国際的な視野に基づく自己研鑽を継続することができる。

